

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 当院における 2 型糖尿病教育入院患者のインスリン分泌能と血清総アミラーゼ値の関連性

[研究責任者] 岡崎市民病院 内分泌・糖尿病内科 塚本健二

[研究の背景] 今までの報告からは、糖尿病の発症や病態の評価に血清総アミラーゼ値が参考になる可能性があります。しかしながら、糖尿病患者さんのインスリン分泌能と血清総アミラーゼ値について検討した報告は少ないという背景があります。

[研究の目的] 糖尿病患者における血清総アミラーゼ値と患者背景やインスリン分泌能との関連性を評価することで糖尿病に関する新たな知見を得ることを目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院当科に西暦 2017 年 1 月 1 日から西暦 2018 年 7 月 31 日の間に糖尿病教育入院をした患者さんを対象とします。

●研究期間：当院の倫理委員会承認日から西暦 2018 年 5 月 22 日までとします。

●利用する検体、カルテ情報

検体：通常の診療で使用した検査結果のみを使用し、研究のためだけの検査は行っておりません。

カルテ情報：診断名、年齢、性別、罹病期間、BMI、基礎疾患、使用薬などの患者さんの背景、抗 GAD 抗体・HbA1c・血清総アミラーゼ値・空腹時血清 C ペプチド・eGFR・血糖値・血清クレアチニン値・グルカゴン負荷試験・蓄尿 C ペプチド値などの血液や尿検査の結果、腹部エコーや腹部 CT の結果をカルテから収集します。

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個

人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

*内分泌・糖尿病内科 塚本健二

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913